



進取

校長 東 徹郎

この4月に阿久根小学校に赴任しました。30数年前に、教員としてスタートしたのが脇本小学校でした。再び阿久根市の子供たちの教育に携わることができ嬉しく思います。どうぞよろしくお願い致します。

さて、今年度は64人の新1年生を迎え、416人の子供たちと、職員45人でスタートしました。創立149年を迎える阿久根小学校の素晴らしい伝統を、子供たちと職員が一体となって、また一つ積み重ねていきたいと思っております。ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

そのスタートとなる始業式と入学式で、子供たちに次の話をしました。

よく食べ、よく寝る、よく運動する（遊ぶ）

- よく食べる…朝、パンと牛乳だけでも、おにぎり1個でもいいです。空腹のまま登校させることのないようにしてください。
- よく寝る…小学生は、少なくとも9時間以上は睡眠が必要だと言われています（厚労省「健康づくりのための睡眠ガイド」より）。朝6時に起きるためには、9時までには寝なければならないこととなります。
- よく運動する（遊ぶ）…特に、スポーツ少年団などに入っていない場合は、土日や祝日などに家族で運動することを心がけてみてください。心地よい疲れが、よい睡眠や食欲にもつながります。

この3つが習慣化されると、体が健康になります。体が健康であることが心の健康をもたらします。体も心も健康であることで、勉強にも読書にも、学校生活のあらゆることに、前向きに取り組むことができるようになります。

本校の学校教育目標は「友達と支え合い、共に伸びようとする子供の育成」です。この目標を達成するためには、「家庭」「地域」のご支援・ご協力が不可欠です。予測困難な時代にあって、学校でも様々な状況を見ながら柔軟に対応することが求められています。こうした中、「何がどのようにできるか」ということを見極めながら、教育活動を推進していきたいと思っております。今年度も、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

※ 学校から遠いご家庭の方は、車で学校の乗り入れや、近隣商業施設への駐車、3号線沿い（学校前駐車）を避け、他の方の迷惑にならない安全な場所での降車をお願いします。

「一日の始まりは気持ちのよいあいさつから」

朝、国道3号線の「阿久根港入口」の交差点に立って子供たちの様子を見ています。徒歩で通学する子供たちや一緒に登校して下さる保護者の方々と、気持ちのよいあいさつを交わしています。

ある日、中学一年生の男子生徒が歩いてきたので、あいさつをすると、きちんと立ち止まって「おはようございます。」と、大変気持ちのよいあいさつを返してくれました。「学校生活はどうですか。」と訪ねると、「まだ慣れません。」と答え、「ぼくもだよ。」と返すと笑ってくれました。信号が青になり、「いってらっしゃい。」と送り出すと、元気よく「いってきます。」と返してくれました。彼のおかげでその日の始まりを気分よくスタートすることができました。

「おはようございます。」「おやすみなさい。」「いってきます。」「ただいま。」など家族のコミュニケーションを大事にして育ってきたのだろうと、彼の家庭での様子を想像しました。